

にしながの
国道2号
西長野地区自転車歩行者道整備事業
事業説明会

令和7年10月22日(水) 18:30～

国土交通省 山口河川国道事務所
岩国市

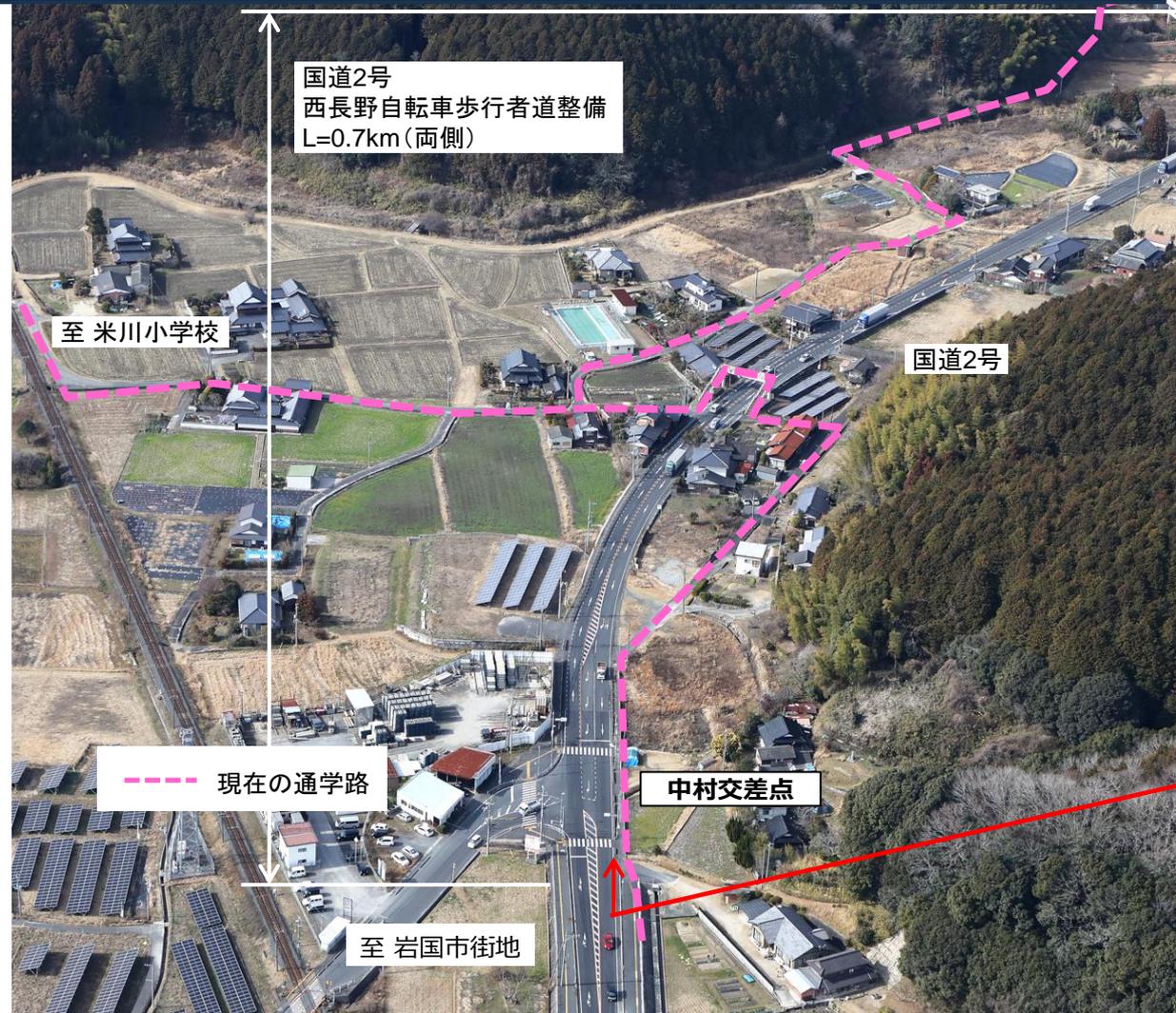
本日の説明内容

1. 事業概要
2. 現状の課題
3. これまでの取り組み
4. 設計の方針
5. 今後の事業の流れ
6. 測量作業のお願い
7. 地質調査の実施について
8. 質疑応答

本説明会は、測量に立ち入らせていただきたい地権者様と関係自治会の皆様を対象に開催します。

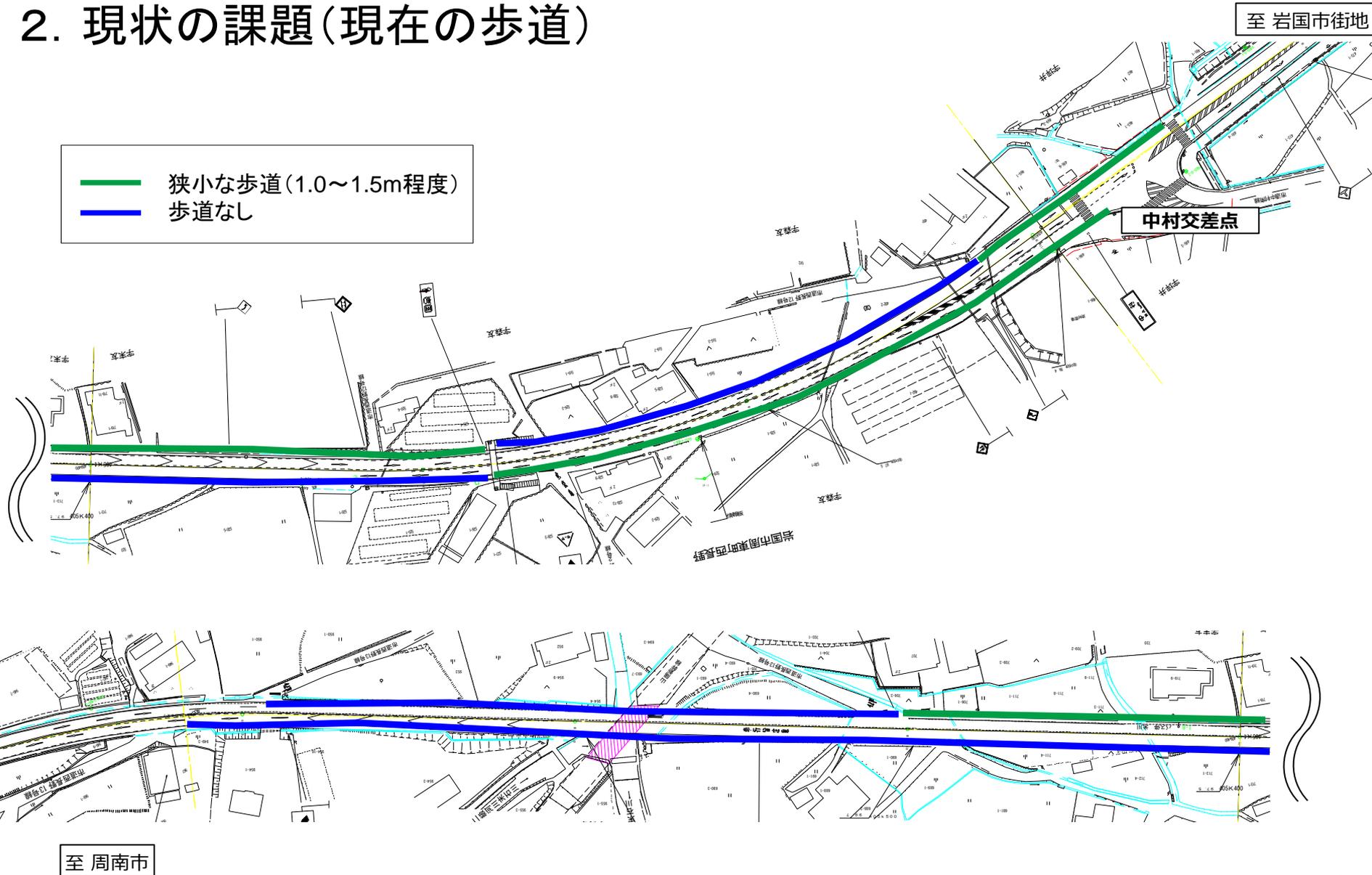
1.事業概要

当事業箇所には、歩道がない区間や歩道が狭い区間があります。このことから、通学路合同点検において危険箇所として指摘され、岩国市から歩道整備要望があり、R5年度に事業着手しました。



2. 現状の課題(現在の歩道)

- 狭小な歩道(1.0~1.5m程度)
- 歩道なし



2. 現状の課題(現在の通学路)

歩道がない区間や歩道が狭い区間があるため、
山際の道が通学路となっています。



2. 現状の課題

◆R3通学路緊急合同点検箇所

→通学路合同現地地点検
(令和3年11月8日)

◆挙げられた要望

- ・歩道がない箇所や狭い箇所がある。
- ・スピードを出した車がすぐ側を走行し、危険である。

歩道を拡幅してほしい。



通学路合同現地地点検(教育委員会・警察署・道路管理者等)



通学状況

3. これまでの取り組み

◆即効性の高い対策として、中村交差点付近の歩道にガードパイプを設置しました。
(R5年12月完了)



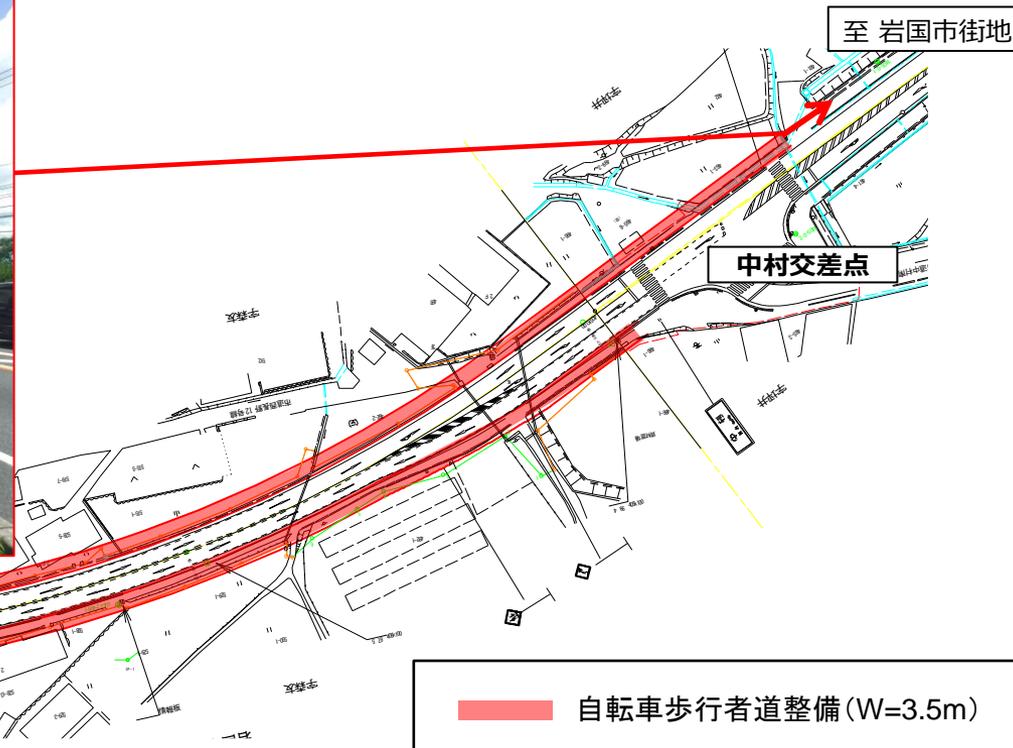
4. 設計の方針

上下線(両側)の歩道を、道路の外側(民地側)を拡幅して、3.5mの自転車歩行者道を整備します。
車道はそのままで。

令和6年8月撮影 自転車歩行者道完成区間(H23完成)



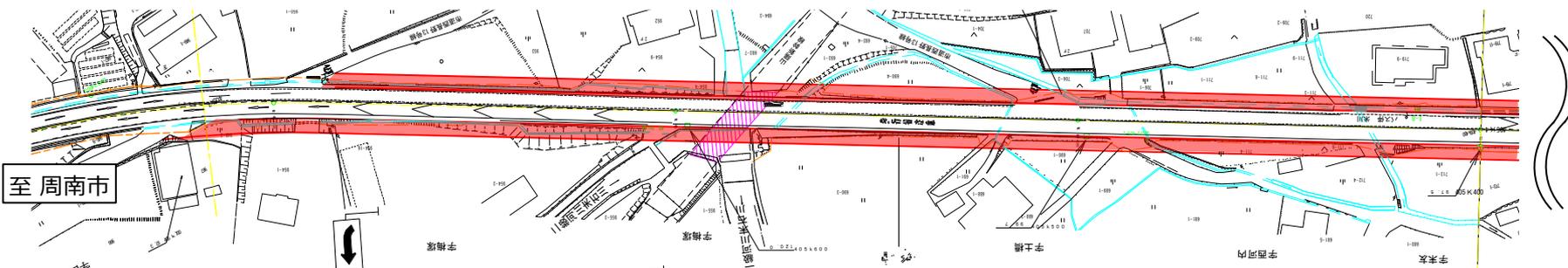
自転車歩行者道 W=3.5m



至 岩国市街地

中村交差点

自転車歩行者道整備(W=3.5m)

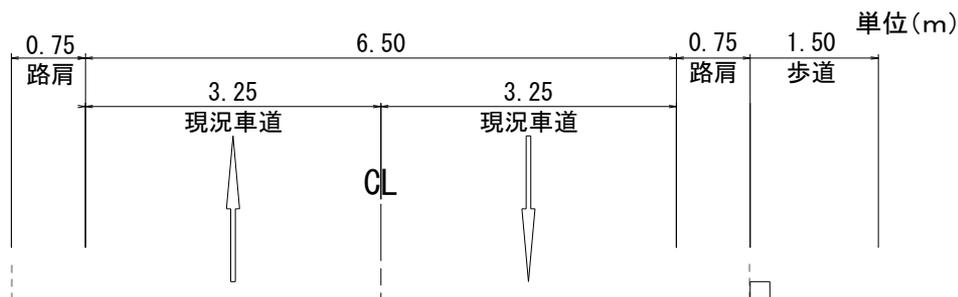


至 周南市

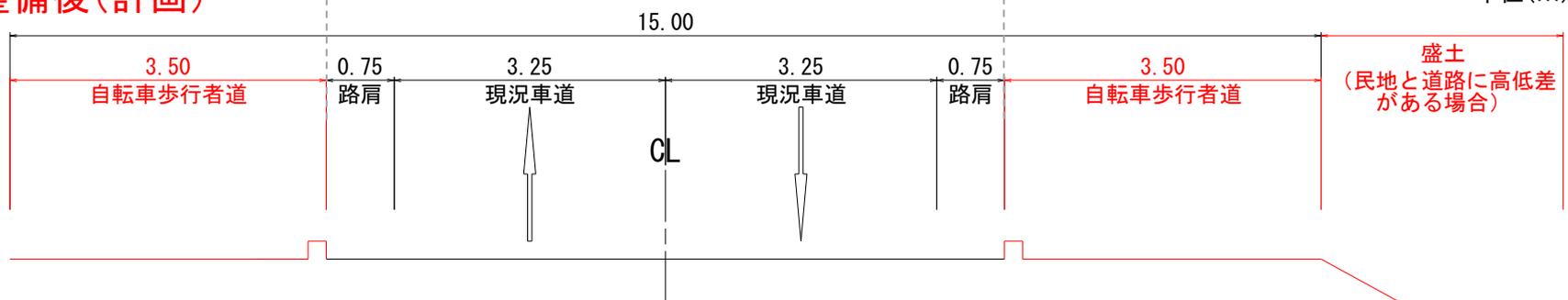
4. 設計の方針

上下線(両側)の歩道を、道路の外側(民地側)に拡幅して、3.5mの自転車歩行者道を整備します。車道はそのままです。

整備前(現況)



整備後(計画)



※民地と道路に高低差がある場合は、盛土等を設計するため、影響範囲が広がる場合があります。
詳細に設計するためには、現地での測量作業が必要となります。

5. 今後の事業の流れ

本日：R7.10.22



・事業内容や現地測量に関する説明

R7.11月～R8.1月(予定)



・平面地形図、断面地形図作成

R8.2月～4月(予定)



・道路の幅、構造等を設計

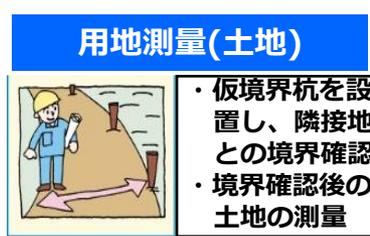
R8.4月以降(予定)



・図面等により設計の説明



・土地代金や建物移転料等の補償金を算定



・仮境界杭を設置し、隣接地との境界確認
・境界確認後の土地の測量



・補償金算定に必要な建物等の調査を実施



・幅杭の位置説明、確認



・計画に必要な用地買収範囲を示す幅杭を現地に設置



6. 測量作業のお願い

- 測量を行うのは、現在の道路端部から、民地側へ約10mの範囲です。
- 事業の設計を行い、図面を作成するため、土地所有者の皆様のご了解を得た上で測量作業を行います。
- 現地作業は11月頃から順次実施していく予定です。作業にあたっては、土地所有者様と個別に連絡調整させていただきます。
- 現地作業員は腕章を付け、身分証明書を携帯します。

★測量杭・鋌

木杭もしくは金属鋌を道路上および道路路肩に打設します。

■ 基準点



■ 中心線

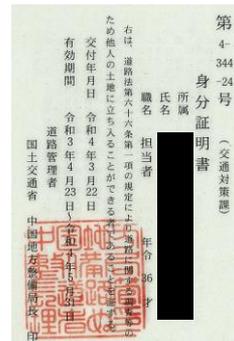


★測量業者 株式会社エイト日本技術開発

■ 測量作業状況



■ 身分証明書



■ 現地作業員の服装

■ 腕章



7. 地質調査の実施について

- 現地状況により、大きな構造物を設置する必要がある場合は、地質調査により地盤の強度を確認してから、詳細な設計を行います。
- 地質調査を行う際には、近隣の方に別途お知らせします。



- 地質調査のイメージ（ボーリング調査）
地盤をくり貫いて地盤状況を確認する方法です。